

東京のまちづくり

特集1

・東京の無電柱化

特集2

・秋の小石川後楽園 深山紅葉を楽しむ
・冬も楽しい熱帯植物館 「熱帯のクリスマス展」[干支の植物展]

特別特集

・橋の架け替えのお話し 関戸橋編



無電柱化前



無電柱化後

環状七号線(足立区加平)



秋の小石川後楽園

東京の無電柱化

現状と課題

どうして無電柱化が必要なの?

東京では、戦後、都市の発展に伴い、多くの電柱が建てられました。その結果、電線が張り巡らされ、電柱が立ち並び、都市景観を損ねるだけでなく、歩行者や車いすの通行の妨げになっています。また、災害時に電柱が倒れ、道路が塞がってしまう恐れがあります。さらに、首都直下地震が発生した場合にも甚大な被害が想定されることから、無電柱化の重要性が一層高まっています。



令和元年台風15号の影響による電柱倒壊(新島村 若郷地区)



市内の電柱の本数
(令和3年度末現在)

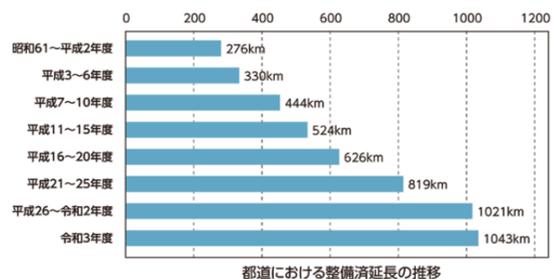
道路種別	数量(本)
都道	約 53,600
区市町村道	約 633,800
合計	約 687,400

これまでの整備実績

都道の無電柱化はどこまで進んでいるの?

東京都では昭和61年度から計画的に無電柱化を進めています。計画幅員で完成した都道における地中化率は、令和3年度末現在で区部は64%、多摩地域は22%、都道全体では45%となり、整備累計延長は1043kmとなっています。

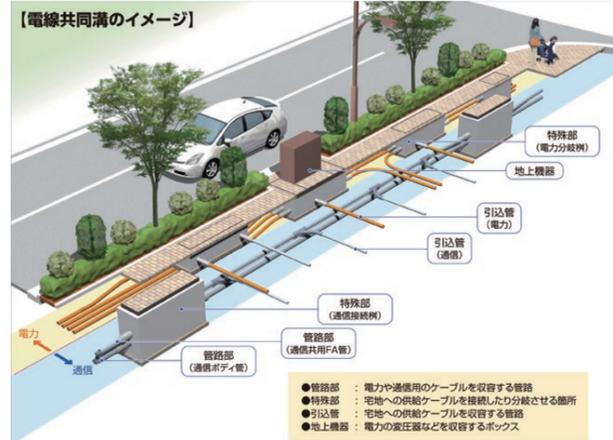
※地中化率：整備対象延長に対する、電線共同溝本体が整備された延長の比率をいう。



無電柱化のしくみ

無電柱化はどのようなしくみなの?

東京都では、電線共同溝による無電柱化を行なっています。電線共同溝とは、電線を地下の空間に収容するための施設で、「電線共同溝の整備等に関する特別措置法」に基づき整備を行います。この法律によって、電線共同溝の整備に指定した道路では、新たな電柱および電線の占用を制限することが可能になります。電線共同溝は、主に管路部、特殊部、引込管などで成り立っています。



整備の方針

無電柱化はどのような道路が対象なの?

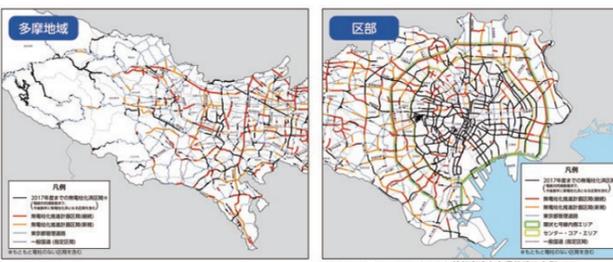
歩道幅員2.5m以上かつ計画幅員で完成している都道環状七号線の内側、第一次緊急輸送道路、利用人員が多い主要駅80駅周辺等

新設・拡幅整備を行う都道

道路の新設や拡幅を行う際に同時に無電柱化

区市町村道の促進

センター・コア・エリア内、主要駅周辺、主要観光地周辺及び防災に寄与する路線



第3回「無電柱化の日」フォトコンテスト入賞作品発表

令和5年11月10日(金)午後東京都庁にて、入賞者の表彰を行う予定です。なお、本イベントの様子は東京都公式動画チャンネル「東京動画」でライブ配信する予定です。ぜひご覧ください!

問い合わせ先 道路管理部安全施設課無電柱化推進担当 TEL: 03-5320-5305
HP: <https://www.kensetsu.metro.tokyo.lg.jp/jigyo/road/kanri/gaiyo/chichuka/mudentyuuka-top.html> [HP]



島しょ地域における無電柱化

防災性向上を早期に実現する観点から下記の区分に分類し、計画的に整備を進めていきます。

区分	整備区画と目標
緊急整備区画	被災リスクを大幅に低減させる上で効果が大きい区画 2025(令和7)年度までに完了
優先整備区画	島内において広範囲の停電・通信障害を防ぐ上で効果が大きい区画 2030(令和12)年度までに完了
一般整備区画	上記2つ以外の区画 2030年代の完了を目指す
拡幅整備等の実施(予定)区画	拡幅整備等に併せて順次無電柱化を行い、2030年代までの完了を目指す



「電柱のない島」の実現に向けた取組

「電柱のない島」の実現に向け、先行整備する島として利島及び御蔵島を対象とした「利島・御蔵島無電柱化整備計画～電柱のない島に向けて～」を策定しました。

都道や港のみならず村道等(民有地なども含む。)についても無電柱化を実施することで、無電柱化の効果を更に高め、防災性の向上を図るとともに良好な景観を創出します。

【整備対象】利島・御蔵島の都道や港及び村道(全ての電柱を対象)

【整備目標】2030(令和12)年度までにおおむね完了

建設局クイズ 無電柱化の日はいつ?

問題

「無電柱化の推進に関する法律」では、国民の皆さまに広く無電柱化の重要性についての理解と関心を深めるようにするため、「無電柱化の日」が定められています。さて、「無電柱化の日」は次のうちどれでしょうか?

- ① 11月1日
- ② 11月10日
- ③ 11月11日

正解

A

②11月10日
「1」を並び電柱に見立て、それを「0」にするという意味で11月10日としています。国及び地方公共団体は、その趣旨にふさわしい行事が実施されるよう努めることとされています。



ミーアキャットの暮らし

井の頭自然文化園 飼育展示係 松井由希子

ミーアキャットはアフリカ南部の乾燥した平原に生息する動物で、1組のペアとその子どもたちからなる家族で群れを作り、地面にトンネル状の巣穴を掘って生活しています。社会性がとても豊かで、時に複数の家族が共同で暮らす大きなコロニーになることもあるようです。名前の「キャット」から英語の「cat」を連想しネコの仲間と間違われる事がありますが、実際はマングースの仲間です。

当園では1組のペアとその2頭の子供、合わせて4頭のミーアキャットを飼育しています。天気の良い朝には、真っ先に太陽にお腹を向けて起立しています。これは日光を浴びて夜間に下がった体温を上げたり、必要なビタミンの生成に役立てたりしていると言われています。その後、砂場では旺盛に穴を掘り、毎日せっせと巣穴を作っています。一方、見晴らしの利く高い所に直立し、群れに危険がないよう見張りをする個体もいます。当園では、上空にヘリコプターや飛行機の飛行音が響いたり、カラスなどが飛び回る姿がよぎったりすると、「キッキキ」という警告の鳴き声を発し、群れに危険を知らせます。すると、皆一斉に身を隠せる避難場所に逃げ込み、身を守る行動をとります。見張りや日光浴など、時にユーモラスにも見える行動の数々ですが、そこには必ず何か意味があるのです。

動物園では危険がないように人間が注意を払い、餌も不自由なく与えて飼育していますが、そのような飼育環境にあっても、動物が本来持つ習性から見せる行動は、生息地での生活を垣間見させてくれます。

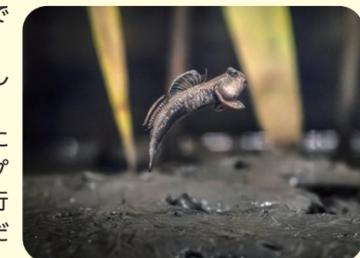
皆さん、そんなミーアキャットの生態を、じっくり観察してみてくださいませんか?

水族園の“かお”

葛西臨海水族園 トビハゼ

魚ですが、泥の上で暮らすトビハゼ。東京湾にも生息しています。

泥の上をどのように移動したり、ジャンプしたり、ユニークな行動をぜひ見に来てください!



環2築地虎ノ門トンネル見学ツアー 参加者募集

(公財)東京都道路整備保全公社と東京都は、都民のみならず「道路が日々の生活に身近な施設であること」を実感していただくために、「環2築地虎ノ門トンネル見学ツアー」を開催します。

- 開催地 築地換気所
- 開催日時 令和5年12月6日(水)13時00分～令和4年12月に開通した「環2築地虎ノ門トンネル」の見学ツアーです。監視室や換気塔をはじめとした、大型トンネルを支える最新設備をガイドの説明付きで見学いただきます。
- 募集人数 抽選で10名
- 対象者 18歳以上
- 参加費 無料
- 申込方法 令和5年11月13日(月)16時00分までに(公財)東京都道路整備保全公社HPから

問合せ先
(公財)東京都道路整備保全公社
親子体験ツアー担当
TEL:03-5381-3380
HP: https://www.tmpc.or.jp/06_info/dourokengaku/recruit.html

東京ブリッジサポーター講習会 受講者募集中

(公財)東京都道路整備保全公社では、都内にお住まいの方及びお勤めの方に「東京ブリッジサポーター」となっていただき、都内の道路や橋などの施設(インフラ)を協働で見守るボランティア活動を行っています。本講習会では、インフラの異変を早期発見・通報することで、安全を保つための仕組みを身につけていただきます。

講習会終了後には「東京ブリッジサポーター」の認定証を発行いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

- 開催日時 令和6年2月20日(火) 13時30分～16時30分
- 対象者 東京都内在住者または勤務者30名
- 参加費 無料
- 講習会場 (公財)東京都道路整備保全公社 会議室
- 申込方法 令和6年1月31日(水)までにメール(douro-am@tmpc.or.jp)にて、以下項目をご記入の上お申込みください。(タイトル)講習会申込み、(本文)①住所②氏名③生年月日④電話番号⑤メールアドレス

問合せ先
〒163-0720 新宿区西新宿2-7-1
新宿第一生命ビルディング20階
(公財)東京都道路整備保全公社
道路アセットマネジメント推進室
TEL:03-5381-3351
HP: https://www.tmpc.or.jp/03_business/douro/roadasset/

東京都建設局
ご意見・ご感想は下記担当までお寄せください。

- 編集発行者/東京都建設局総務部総務課広報担当
〒163-8001 新宿区西新宿2-8-1 TEL(03)5320-5212
Eメール S0000397@section.metro.tokyo.jp
- 登録番号 (5) 37 ●発行/2023(令和5)年10月
- 印刷/光栄印刷(株) ●制作協力/パール商事(株)

※これまでに発行したものは、建設局HPから御覧いただけます。



リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
r100 古紙配合率100%の再生紙を使用しています

特別 特集

橋の架け替えのお話し 関戸橋編

関戸橋は多摩川に架かる橋で、府中市と多摩市を結んでいます。昭和12年に完成した下流橋と、昭和46年に完成した上流橋の二つの橋で構成されています。下流橋は架設後約80年間にわたり、地域のシンボルとして皆様に愛されてきましたが、老朽化に伴う諸課題を解決するため、架け替えが必要となりました。



橋梁本体工事に先立ち、平成27年度に人や車の通行を確保するための仮橋工事に着手し、平成30年度に仮橋に交通を切り回しました。その後、下流橋の撤去工事を進めながら、新しい橋脚等を施工していきました。



今年の5月には、新しい下流橋を支える橋脚や橋台が全て完成しました。引き続き、橋桁の製作・架設工事に着手しています。完成までに約16年間という大変長い期間を要しますが、今後も、架け替え工事を着実に進めてまいります。
※新しい下流橋：橋長約380m、幅員約16m、鋼製

建設局クイズ 国の重要文化財に指定されている橋はどれ?

問題

橋の博物館と称される隅田川橋梁ですが、その中でも構造や景観が優れていることから、国の重要文化財に指定されている3つの橋は次のうちどれでしょう?



- ① 蔵前橋・清洲橋・永代橋
- ② 清洲橋・永代橋・勝鬨橋
- ③ 言問橋・駒形橋・勝鬨橋

正解

答えは②です。
また、蔵前橋・言問橋・駒形橋も、東京都の景観づくりに重要なものとして、東京都選定歴史的建造物に指定されています。東京水辺ラインでは、隅田川を楽しめる様々なクルーズを運行しております。個性豊かな名橋巡りをお楽しみください!

東京水辺ライン詳細はこちら→

東京水辺ラインHP
<https://www.tokyo-park.or.jp/waterbus/>



秋の小石川後楽園 深山紅葉を楽しむ

小石川後楽園には、イロハモミジ、ケヤキ、イチヨウ、ハゼなど約900本の紅葉(黄葉)する樹があります。紅葉の見ごろに合わせ、令和5年11月17日(金)～12月3日(日)の期間中「深山紅葉を楽しむ」と題してお客様をお迎えします。都会の真ん中にあるとは思えない、広大な自然美溢れる大名庭園で趣ある紅葉狩りをお楽しみください。

秋を彩る箏と尺八の音～邦楽三重奏コンサート～

日時：令和5年11月23日(木祝)
11時30分、13時30分(各回約30分、定員なし)
出演者：寺井結子(箏・十七絃)
中島裕康(箏・十七絃)
黒田鈴尊(尺八)
場所：松原 ※雨天時は瀧徳亭(雨天時は、定員先着70名)



問合せ先
小石川後楽園サービスセンター
TEL:03-3811-3015(9時～17時)

【小石川後楽園公式ホームページ】
<https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index030.html>
【小石川後楽園 X (旧 Twitter)】
<https://twitter.com/KorakuenGarden>

庭園ガイド ※雨天中止

日時：期間中の土日
11時、14時(各回約60分)
集合：シダレザクラ前広場



紅葉最盛期の様子

三福団子の販売 ※雨天中止

日時：令和5年11月18・19日、23日、25～30日、12月1日～10日
10時～16時
場所：松原



冬も楽しい熱帯植物館 「熱帯のクリスマス展」「干支の植物展」

夢の島熱帯植物館は冬も楽しい企画で皆様のご来館をお待ちしています。

夢の島熱帯植物館のクリスマスは、オリジナルクリスマスツリーとともに熱帯の植物ポインセチアをはじめ、「クリスマス」と名の付く植物、冬のガーデニングでの人気物など、クリスマスを彩る植物の展示を行います。熱帯植物館ならではのクリスマスをお楽しみください。

新年の干支にちなんだ植物の紹介として、毎年好評を博している「干支の植物展」を開催いたします。

令和6年の干支は「辰」です。十二支の中で唯一空想上の動物と知られる「竜」の姿形を思わせるユニークな植物を展示します。

企画展「熱帯のクリスマス展」

開催期間：令和5年11月28日(火)～12月24日(日)
時間：9:30～17:00(入館は16:00まで)
会場：夢の島熱帯植物館 エントランスホール
観覧料：無料(※入館料は別途かかります)
※期間中、クリスマスフラワーアレンジメント教室など各種イベントも開催! 詳細はHPからご確認ください。
主催：夢の島熱帯植物館



オリジナルクリスマスツリー



クリスマスを彩る植物展

企画展「干支の植物展」

開催期間：令和5年12月26日(火)～令和6年1月21日(日)
(※12月29日(金)日～1月3日(水)は休館)
時間：9:30～17:00(入館は16:00まで)
会場：夢の島熱帯植物館 エントランスホール
観覧料：無料(※入館料は別途かかります)
主催：夢の島熱帯植物館



令和5年「卯年」の様子



令和5年「卯年」の植物

問合せ先
夢の島熱帯植物館管理事務所
TEL:03-3522-0281



〒136-0081 東京都江東区夢の島2-1-2
<http://yumenoshima.jp/index.html>

